

長野県 子ども会

No. 61

平成27年7月25日発行

長野県子ども会育成連絡協議会

長野市若里7丁目1番7号

長野県社会福祉総合センター内

TEL 026-225-0126

FAX 026-225-0133

Email:nakodomo-l@coffee.ocn.ne.jp



AM 通常総会



PM 第36回長野県子ども会育成研究協議会

平成27年度通常総会開催

五月三十日(土)、長野市のバスターミナル会館において、平成二十七年通常総会が開催されました。

冒頭、宮澤会長は、「子ども会活動は、市町村のご理解の基、それぞれの地域住民の皆様のご理解とご協力をいただいてまいりました。そのような中、子ども会活動に対する安全教育・指導者のセーフティガードであります安全共済制度のご負担増をお願いし、あわせて当団体名を変更し、社会的責任をより重く負う団体として法人格の取得を目指していく必要がある。」と挨拶をされました。

続いて、県子ども会育成連絡協議会表彰が行われ、地域の子ども会活動に尽力された指導者八名、育成者六名と一団体に会長から表彰状が交付され、受賞者を代表して伊那市の丸山毅一様から謝辞をいただきました。

御来賓の十名を代表し、県議会副議長・小島康晴様、長野県県民文化部次世代サポート課長・青木隆様からご祝辞をいただきました。

次に議事に入り、事業計画・予算案の他、長年の懸案であった県子連の法人格取得、安全共済会加入時費用の値上げ案が決定されました。

これにより、平成二十七年事業が各地で展開されます。

通常総会祝辞要旨

長野県県民文化部次世代サポート課長 青木 隆



本日ここに、平成27年度長野県子ども会育成連絡協議会通常総会が、多くの皆様のご参加を得て盛大に開催されました。心からお慶び申し上げます。

昨今、「ひきこもり」や「ニート」など社会的自立が困難な子ども・若者の増加が嘆かれているところですが、そういった子どもたちは、「自己効力感」や「自己肯定感」、「コミュニケーション能力」が低い傾向にあるといわれております。

これらを向上させるために、県としては、「通学合宿」という取り組みの普及を行っております。通学合宿は、異年齢の子どもたちが公民館等の宿泊可能な施設に宿泊しながら学校へ通う取り組みです。日頃、親にやってもらっている家事を友達と分担しながらやり切ることで、基本的な生活習慣が身につくとともに、自己肯定感やコミュニケーション能力の向上に効果があるとされています。

昨年度は、地域の中核となつて通学合宿を実施する「通学合宿リーダー」を養成するためのセミナーを開催したところおおくの方にご参加いただきました。今後、同様なセミナーを年度内に開催する予定なので、興味のある方は是非、ご参加いただきたいと思います。

さて、県子ども会育成連絡協議会におかれましては、県の青少年健全育成運動の推進母体であります。長野県青少年県民会議にご参加いただいております。長野県の青少年が健やかに成長できるように格段のご尽力を賜っているところでございます。

県子ども会育成連絡協議会では、「地域の子どもは地域で育てよう」「子供の手による子ども会の育成」をテーマに、子どもたちが自ら体験し、考える力や豊かな人間性を培い、生きる力を育むことを目的にした活動をされておられます。

これらの活動は、本県の次世代を担う青少年の育成に大きく寄与するところであり、重ねて感謝申し上げます。今後、青少年健全育成のために、皆様方のお力添えをいただけますことをお願い申し上げますと共に、県子ども会育成連絡協議会の益々のご発展をご祈念し、お祝いの言葉とします。

受賞おめでとうございます



平成27年度 県子ども会育成連絡協議会長表彰

☆個人指導者

- 上田市 竹内昭博
- 岡谷市 中野郁也
- 諏訪市 間野昌俊
- 安曇野市 長田俊雄
- 中野市 黒岩大観
- 茅野市 江口一明
- 上田市 嶋田成

☆個人育成者

- 上田市 皆瀬十三天
- 茅野市 宮澤成行
- 伊那市 丸山周平
- 塩尻市 中山毅一
- 松本市 山口文彦
- 上田市 岡の里山を守る会

☆団体

- 上田市 岡の里山を守る会

KYT指導者養成講習会 (初級) 開催される

27年度開催地域は、中信地域が当番地域となり、安曇野市堀金公民館講堂を会場に開催されました。田中浩二先生を講師にお迎えし、午前は「子ども会活動と安全の講義、午後は「KYTの進め方、指導の仕方」の演習があり、最後にまとめとして「子どもたちとすすめるKYT」を勉強しました。今回も地元の協力により、多くの参加者があり、熱気に溢れる講習会となりました。



第36回子ども会育成研究協議会開催される

平成27年度通常総会に引き続き開催され、今年も前半に活動発表、後半に講演会という構成で行われました。

ジュニア・リーダーの養成は、県子連の使命ともいうべきであり、活動の根幹の一つをなすものであります。今回は原点に立ち返り、花岡県子連専門委員長から活動発表がありました。

平成26年度のセミナーを振り返りながらの発表であり、今後の同事業の進みゆく方向性、子どもとの向き合い方等大変貴重な内容であり、視聴者一同深い感銘を受けました。

○ジュニア・リーダーの心得と役割

① 経験や知識も大事だが、一番は人間性だ。顔を見て、元気に挨拶、い人だなという印象を与えられれば人は動く。

② 参加者がいきいきと活動し、その

活動の支えになることが大事。

③ 誰がなにをしているか、しようとしていのかを理解する。特にチームは全体をつかんでいること、うまくいく。

④ 自分が楽しむのではなく、参加者が楽しい、勉強になったと感じた時、共に育つことができることになる。

仲間を信じ、協力し、進んでいく

後半では、上田市立北小学校長の小岩井彰先生から「今こそ子どもに社会力を」というテーマで講演がありました。

○子どもたちを将来どんな大人にしたいのか。そのために、私たちは、今何をすべきか。

*どんな大人にしなければならぬか
|| 人間が大好きな自立した(飯が食える)大人に育てる。

- ・人間が大好きな人間
- ・どんな人ともうまくコミュニケーションがとれる人間
- ・他の人とい関係をつくることができる人間
- ・他の人と協力しながら物事をなし遂げることができる人間
- ・他の人の身になり立場に立って物事を考えることができる人間
- ・他の人を思いやることができる人間
- ・物事に対して常に前向きに取り組む



うとする人間

・何事にも創意工夫を怠らぬ創造的な人間

・自分も社会の一員であるという自覚がある人間

・社会の運営に積極的に関わろうとする構えができていく人間

・自分の能力を活かして家庭や地域や職場で自分の役割を果たすことができる人間

・社会の改善や改革に積極的に関わろうとする意欲のある人間

・広い視野から社会の動きやいく末を見通すことができる人間

・自分の行いが、他の人や社会の動きにどう影響するか考えて行動できる人間

・人類社会がこれからどうなるかを常に考えながら行動できる人間

以上、講演の一部を紹介しましたが、先生自身の地域における自然体験活動等をおり混ぜての講演は、私たち子ども会活動に携わる者にとり、おおいに心揺さぶられるものでした。



小岩井 彰 先生 講演風景

平成27年度 長野県子ども会育成連絡協議会役員

- | | |
|-----|-------------|
| 会長 | 宮澤 淳治 (千曲市) |
| 副会長 | 宮林 孝子 (松本市) |
| | 櫻井 真 (佐久穂町) |
| | 小出 勇 (駒ヶ根市) |
| 監事 | 龍野 賢一 (長和町) |
| | 田村 守康 (山形村) |
| | 菊池 一巳 (小海町) |
| 理事 | 山崎 義人 (東御市) |
| | 竹内 守道 (上田市) |
| | 宮入 重人 (岡谷市) |
| | 伊藤 武 (諏訪市) |
| | 倉澤 邦弘 (伊那市) |

理事

- | |
|--------------|
| 二村 章博 (高森町) |
| 久保寺明子 (上松町) |
| 木山澤福夫 (木祖村) |
| 吉澤 哲也 (塩尻市) |
| 山田 賢一 (安曇野市) |
| 中島登美雄 (大町市) |
| 松澤 義和 (小谷村) |
| 横山 裕行 (飯綱町) |
| 山崎 弘幸 (坂城町) |
| 関谷 公典 (飯山市) |
| 岩下 徹 (山ノ内町) |
| 町田 肇 (長野市) |
| 中村もと子 (長野市) |
| 大作 公明 (茅野市) |



子ども会の皆さん

全国子ども会安全共済会に加入しましょう！



* 27年度加入者数状況 (平成27年6月30日現在)

区分	幼児	小学生	中学生	高校生	育成者	計	単位子ども会数
加入者数	7,827	78,380	26,663	830	38,237	151,937	2,120

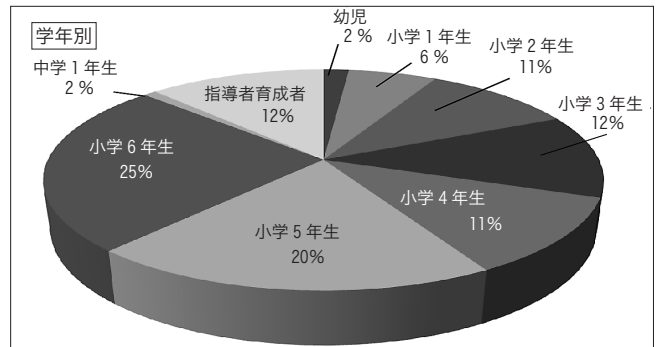
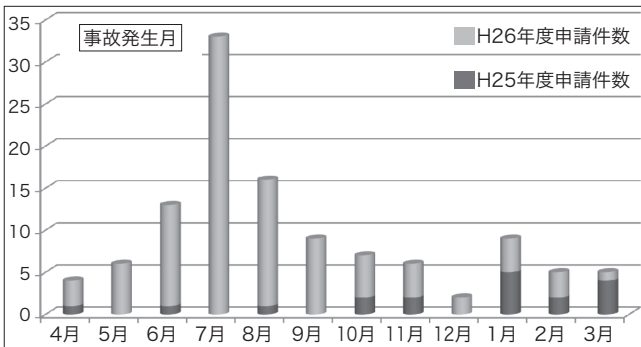
* 26年度全国子ども会安全共済会事故発生状況 (115件)

1. 月別 (事故発生月)

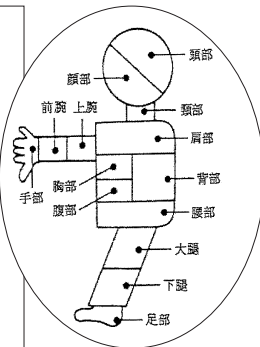
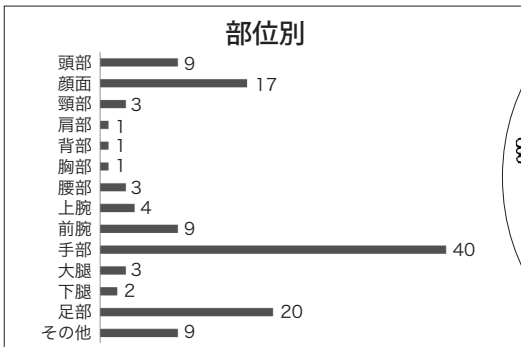
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25年度申請件数	1	0	1	0	1	0	2	2	0	5	2	4	18
H26年度申請件数	3	6	12	33	15	9	5	4	2	4	3	1	97
計	4	6	13	33	16	9	7	6	2	9	5	5	115

2. 学年別

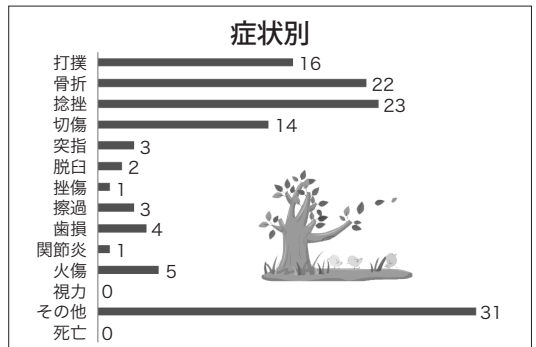
学年 人数	幼児	小学生						中学生			高校生(JL)	指導者育成者	合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年			
男	1	5	8	10	7	13	17	1	0	0	0	6	68
女	1	2	4	4	6	10	12	0	0	0	0	8	47
計	2	7	12	14	13	23	29	1	0	0	0	14	115



3. 部位別件数 (重なる場合もあり)



4. 症状別件数 (重なる場合もあり)



平成27年度の事業予定

- 指導者講習会
 - ・期日 8月22日(土)
 - ・会場 小海町総合センター
- ジュニア・リーダーセミナー第2回
 - ・期日 9月5～6日(土・日)
 - ・会場 国立信州高遠青少年自然の家
- 関プロ地区ジュニア・リーダー大会
 - ・期日 9月20～22日(日～火)
 - ・会場 静岡県立朝霞野外活動センター
- 全国子ども会育成中央会議・研究大会
 - ・期日 10月17～18日(土・日)
 - ・会場 群馬県渋川市伊香保町 ホテル木暮
- 関プロ地区子ども会育成研究協議会
 - ・期日 10月18～19日(日・月)
 - ・会場 群馬県渋川市伊香保町 ホテル木暮
- 関プロ地区KYT指導者養成講習会 (中級)
 - ・期日 11月21～22日(土・日)
 - ・会場 群馬県前橋市 群馬県青少年会館

編集後記

夏祭りが各地で盛んに行われています。子どもたちも大勢笑顔で参加することでしょう。

今年は、戦後70年の節目の年です。この子どもたちの笑顔が絶えることなく、永遠に続く平和な世界が広がりますように……。

K・N